

# 令和6年度予算編成方針

## 1 歴史的課題に対応した未来志向の施策展開

- ・人口減少、超少子高齢社会や頻発化・激甚化する災害、危機への対応など、時代の転換期における歴史的な課題に対して、短期的な解決を求めるだけでなく、あるべき姿から遡り、課題の本質を的確に捉えた中長期的な施策を展開

## 2 「日本一暮らしやすい埼玉」の実現に向けた取組の深化

- ・2040年を見据えて、社会・経済・産業・自然・人材など、あらゆる分野で持続的な発展を可能とする施策を推進
- ・中間年度を迎える5か年計画の施策について、PDCAサイクルに基づく検証・改善により、将来像の実現に向けた取組を深化

## 3 DXを前提とした不断の行財政改革の推進

- ・これまでのDXの成果を最大限に生かすとともに、生成AIなど新たな技術による業務効率を高める取組を更に進めることで、行政の効率化を推進
- ・EBPMに基づく事業レビューにより、事業の新陳代謝を促進させ、より効果的な事業に限られた財源と人材を重点的に活用
- ・将来を見据えた基金残高の確保及び県債残高の適正な管理

※現時点の収支見込み（一般財源ベース） 要調整額  $\Delta 1,470$ 億円